

LanScope Guard3

技術情報 Vol.3

～Guard3/Cat6サーバ構成資料～

2009年6月29日

第1版

エムオーテックス株式会社

■LanScope Guard3 と LanScope Cat6の同居について

Cat6とGuard3の全モジュールについて同一サーバへの導入が可能です。ただし、管理台数によってサーバの構成が異なります。

管理台数に応じた必要なサーバ構成を次のページにて表示します。

※HDDの容量については「Guard3技術情報Vol.2 ハードディスク容量に関する資料」および「Cat6技術情報Vol.10 データベース容量算出資料」を参照ください。

本資料の内容はあくまでも目安です。同居する場合は、本資料ならびに「Guard3技術情報Vol.2 ハードディスク容量に関する資料」または「Cat6技術情報Vol.10 データベース容量算出資料」を参考に、十分なスペックのサーバをご用意ください。サーバスペックについては、弊社ホームページよりご確認ください。

◀！注意！▶

LanScope Cat6またはGuard3と一緒に弊社からご購入いただいたデータベース(SQL Server/Oracle Database)のライセンスは、各商品専用のライセンスになります。LanScope Cat6とGuard3のマネージャを同一データベースで同居される場合は、それぞれのデータベースのライセンスのご購入が必要です。

■調査環境

サーバスペック	PentiumIV 2.8GHz / メモリ 512MB / HDD 40GB
OS	Windows Server 2003 Standard Edition
データベース	SQL Server
ポリシー設定	Cat: 全ポリシーON、モニタ設定あり(サーバ監視機能はなし) Guard: 監視設定、アラーム通知設定ON
アカウント数	100 / 200 / 500 で計測
送信環境	Cat(1ユーザあたり): リアルタイムログ 1000ログ / 日 タスク・WEBログ 100ログ / 日 Guard(1アカウントあたり): メール 15通 / 日 (ファイル添付率25% / 添付なしメール 6KB / 添付ありメール 800KB) エンコード方式 MIME7bit
アラーム比率	Cat・Guard共に25%
業務時間	12時間 / 日とする
常駐アプリ	ウイルスバスター コーポレートエディション

■サーバ構成目安表

LanScope Guard3/Cat6をご利用いただく場合、下記のサーバ構成を推奨環境とします。□が1サーバを表します。

※ログやメールの送信環境、またはその他のソフトの動作によって推奨環境は変化します。

LanScope Guard3/Cat6のWebコンソールは Cat統合マネージャサーバの IIS と同じドライブにインストールを行ってください。

Cat-EP: Cat統合マネージャ
 Cat-SUB: Catサブマネージャ式
 (SA/SVR, DA/DTCを除く)
 GMGR: ガードマネージャ
 MA: メールエージェント

	Cat 0 License (MR)	1~100	101~500	501~1000	1001~2000
Guard 0 License (メールアカウント)		Cat-EP Cat-SUB	Cat-EP Cat-SUB	Cat-EP Cat-SUB	Cat-EP Cat-SUB Cat-SUB
1~100	GMGR MA	Cat-EP Cat-SUB GMGR MA	Cat-EP Cat-SUB GMGR MA	Cat-EP GMGR MA Cat-SUB	Cat-EP GMGR MA Cat-SUB Cat-SUB
101~500	GMGR MA	Cat-EP Cat-SUB GMGR MA	Cat-EP Cat-SUB GMGR MA	Cat-EP Cat-SUB GMGR MA	Cat-EP Cat-SUB Cat-SUB GMGR MA
501~1000	GMGR MA	Cat-EP Cat-SUB GMGR MA	Cat-EP Cat-SUB GMGR MA	Cat-EP Cat-SUB GMGR MA	Cat-EP Cat-SUB Cat-SUB GMGR MA
1001~2000	GMGR MA	Cat-EP Cat-SUB GMGR MA	Cat-EP Cat-SUB GMGR MA	Cat-EP Cat-SUB GMGR MA	Cat-EP Cat-SUB Cat-SUB GMGR MA